

様式第1号

令和2年度 学校経営計画書

学校番号	60	学校名	県立池新田高等学校	校長名	佐野 文子
------	----	-----	-----------	-----	-------

1 目指す学校像

(1) 教育目標

校訓「礼讓」「勤労」「協同」の精神をもって、豊かな人間性、創造性及び健やかな身体を養い、社会人として人生をたくましく切り開いていくことができる人材を育成する。

(2) 目標具現化の柱

- ア 心身の自律を確立する生活指導
- イ 主体的に学び、生徒の自己実現を果たす学習指導
- ウ 進路意識の高揚及びきめ細やかな進路指導
- エ 生きる力や豊かな感性を培う学校行事・特別活動・部活動等
- オ 安心・安全の確保のための環境づくり
- カ 生徒・保護者及び地域から信頼され、地域に貢献する学校づくり

2 本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
ア	基本的な生活習慣を身につけ、規律ある思いやりあふれた人間を育成する	池高生としての誇りを持ち、自ら考え状況に応じた適切な行動ができるマナー指導を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・他者の話をしっかりと聴くことができる生徒 80%以上 ・身だしなみを自ら正す生徒 90%以上 ・自ら挨拶をする生徒 90%以上 	生徒
		社会生活に必要な基本的な生活習慣への意識を高める指導を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・欠席率 1.5%以下 ・遅刻率 0.8%以下 	教務
		共生共育を通して心のユニバーサルデザインを形成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・共生・共育から学ぶことが多いと実感する生徒 80%以上 	
イ	「主体的・対話的で深い学び」の視点から授業改善を推進し、学習意欲を喚起する	生徒の自己肯定感の高揚に向けた職員の意識共有を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中に教員が褒めたり励ましてくれたりすると感じる生徒 80% 	研修
		御前崎市が推進するスクラム・スクールプランを活用し、生徒が授業に積極的に参加し、学力の定着を実感できる授業改善を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の到達度に応じた授業を実践している職員 90%以上 ・授業に意欲的に取り組む生徒 90%以上 ・他の職員の授業を年2回以上参観する職員 80%以上 	
		学びの基礎診断の導入により、主体的に基礎学力を身に付ける。	<ul style="list-style-type: none"> ・学びの基礎診断等を活用して、基礎学力が向上したと実感する生徒 80%以上 	教務
		図書室の利用を促進し、読書に親しみ、探究心と豊かな心情を育む	<ul style="list-style-type: none"> ・読書週間年2回 ・図書室オリエンテーション1回 ・各学年もしくは各HR図書BOXの設置 ・居心地の良い図書室の環境づくり 	図書広報
ウ	自身の興味関心や特性を知り、主体的に進路実現を図	地域探究やキャリアデザインを通じ、自分の興味関心や特性を生かし、各自の進路をたくましく開	<ul style="list-style-type: none"> ・地域との連携により、地域を支えることの大切さや、働くことの意義ややり甲斐についての探究活動 	進路

	る生徒を育成する	拓する態度や能力を育成する。(1～3年)	<ul style="list-style-type: none"> 様々な進学先や職業について体験・考える機会の設定 「進路だより」の発行や進路閲覧室の充実 各種説明会やインターンシップ等の進路指導、行事が十分に行われていると答える生徒90%以上 	
		学年団と協力・情報交換を行い、生徒各自に最適な進路希望を考えさせ、進路実現を図る。(3年)	<ul style="list-style-type: none"> 大学進学希望者の進路課個別面談 3年進路合同会議(検討会) 進路指導員による面接指導 一人ひとりに適した丁寧な進路指導が行われていると答える生徒80%以上 	
エ	学校内・外の行事や諸活動に主体的に参加し、社会に貢献する生徒を育成する	クラスや学年を越えた異年齢集団での活動を通じて、豊かな人間性や社会性を育む。	<ul style="list-style-type: none"> 地域貢献、地域活動に参加する部活動の割合100% 部活動に積極的に参加する生徒の割合80%以上 	生徒
		地域行事、地域教育活動に貢献する。	<ul style="list-style-type: none"> 地域「寺子屋」における小学生学習支援への生徒の参加 池高生チャレンジ&サポート事業を通して、校外教育活動に参加する生徒を支援するとともに、報告会等により、得られた経験知を学校で共有する。 	総務
オ	安心・安全の確保のための環境づくりを推進する	健康的な生活習慣を身に付けるために、保健指導を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 保健だよりを毎月発行 生活習慣アンケートの定期的な実施 薬学講座の実施 朝食摂取率93%以上 保健指導により健康や安全に関する高い意識を持つ生徒80%以上 	保健
		安全で衛生的な環境を整える力を身に付けるために、美化指導を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 校内美化に努める生徒90%以上 職員安全衛生委員毎月開催 校内安全点検の定期的な実施 	
		良好な人間関係を築き、安心して学校生活を送る力を身に付けるために、教育相談を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 新入生オリエンテーション時に人間関係構築プログラム実施 相談室担当者連絡会の実施 いじめアンケート(生活アンケートに含む)の定期的な実施 いじめ防止対策委員会を活用し組織的な早期対応 	
		職員が生徒の良さを認める環境を整備し、生徒との信頼関係を構築する。	<ul style="list-style-type: none"> 先生を信頼する生徒70%以上 生徒表彰の充実 	生徒
		交通安全に十分に配慮できる生徒を育成するために、交通安全指導を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 重大な交通事故0件 交通安全教室の実施 	生徒
		万が一の災害に備えた実践的な防災訓練と地域防災訓練に貢献する防災教育を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 災害時の対応力を養成するため、防災訓練を実施する。 地域防災訓練への参加を促すとともに訓練参加状況を把握する。 	総務

カ	地域や保護者に信頼される学校や開かれた学校づくりを推進する	ホームページや池高 TIMES を通して、本校の教育活動を保護者、中学生、同窓生、地域住民に広報する。	<ul style="list-style-type: none"> 学校・学年行事、部活動の状況、連絡事項を漏れなくホームページに掲載し教育活動を視覚化・ポートフォリオ化する。 池高 TIMES 年 10 回発行・配布 	図書広報
		P T A と連携した活動や広報活動を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> 日程等の工夫による P T A 総会出席率 50%以上 一斉メールを教育活動の広報にも活用する。 本校の P T A 活動は活発であると答える保護者・教員 70%以上 	総務
		「学校における働き方改革」に組織的に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> 職員室施錠時間 21 時以前 県実施調査のストレス値(学校全体)が県平均を下回る。 	管理職
		効率的な学校経営を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> 監査の指摘事項 0 件 節電・節水等経費の削減に努める教職員 100% 	事務